

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

白河厚生総合病院では、当院倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【研究課題名】 高齢の誤嚥性肺炎患者における絶食期間の臨床アウトカムへの影響

【研究期間】 2020年4月（承認後）から 2021年3月31日

【研究の意義・目的】

肺炎はもっともありふれた感染症であり、死因の第3位となるなど大変重要な健康問題です。高齢者に多い誤嚥性肺炎は、本邦では肺炎の原因の半分以上を占めるという報告もあります。肺炎と食事との関係に関しては、早期の食事開始とリハビリが治療期間の短縮など臨床アウトカムが改善したとの報告などがあります。しかし、過去の報告では、早期の食事開始の単独の効果に関して評価されたことはありません。この研究では、誤嚥性肺炎で入院された高齢の患者様を対象に、絶食期間の短縮が臨床アウトカムを改善するかどうかを検証します。

【対象者】

2015年4月1日～2020年3月31日に当院総合診療科に誤嚥性肺炎で入院された65歳以上の患者様。入院時に胃瘻や経鼻胃管を使用している方、呼吸器を使用している方、絶食が必要と判断された方は除きます。

【研究の方法】

診療録（カルテ）の情報を、匿名化して用います。診療録から受診日時、年齢、性別、絶食期間や肺炎に関する重症度、患者様の特性を抽出して分析します。

【研究組織】

（所属）		（職）	（氏名）
福島県立医科大学	白河総合診療アカデミー	准教授	東光久
福島県立医科大学	白河総合診療アカデミー	准教授	竹島太郎
福島県立医科大学	白河総合診療アカデミー	医員	片山皓太

【研究の拒否】

研究対象者または対象者の代理の方が、この研究のために試料・情報が使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。

【資料の閲覧について】

ご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。

【個人情報の開示に関わる手続き】

個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。

【本研究に関する問い合わせ先】

その他、本研究に関するご質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

○研究内容に関する問い合わせの窓口

白河厚生総合病院 総合診療科 担当：片山皓太（研究代表者）

〒961-0005 福島県白河市豊地上弥次郎2-1

電話：0248-22-2211